

# ～ 会場案内図 ～



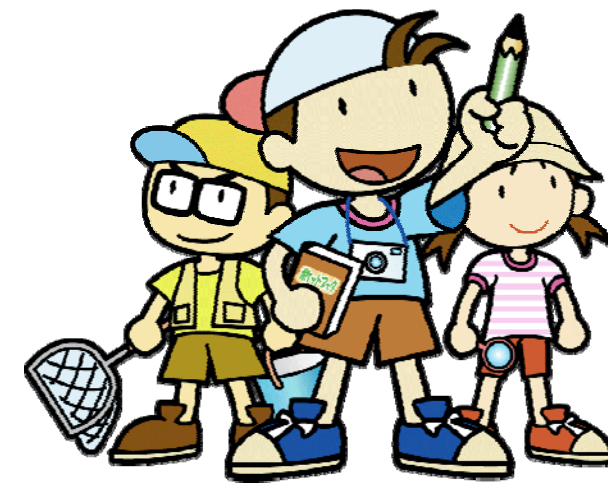
主催：国土交通省 九州地方整備局 川内川河川事務所  
共催：NPO法人川内川生きものクラブ 川内川アクアフロント推進協議会  
南九州コカ・コーラボトリング株式会社  
後援：鹿児島県 宮崎県 伊佐市 鹿児島県教育委員会 宮崎県教育委員会  
南日本新聞社 宮崎日日新聞社 NHK鹿児島放送局 NHK宮崎放送局  
MBC南日本放送 KTS鹿児島テレビ KYT鹿児島読売テレビ  
KKB鹿児島放送 MRT宮崎放送 UMKテレビ宮崎

川内川流域連携ネットワーク：  
KENTS倶楽部 えびの市商工会青年部 NPOえびの  
ひしかりガラッパ王国 ジョイントリバー交流会 龍舟祭実行委員会  
NPO法人ひっ翔べ！奥さつま探検隊 湯田がらっば会  
べんきょうしつモンシェリハウス 薩摩川内河童共和国 オアシスクラブ  
川内川をつくり見守る会 NPO九州エコ・グリーンヘルパー  
マッシュプロジェクト、NPO法人きらり、鹿児島純心女子大学  
川内川生きものクラブ

## 「川内川子ども環境ネットワーク」

# 2009

## 第7回全体発表会プログラム



平成21年11月28日(土)

12:00 ~ 16:00

開催場所：伊佐市菱刈農村環境改善センター

## 発表会プログラム

1. 主催者挨拶 川内川河川事務所 所長 これざわ つよし 是沢 毅
2. 開催地市長挨拶 伊佐市長 くまもと しん 隈元 新 様
3. 発表会コーディネーター紹介 さこだ はるよ 迫田 春代 さん
4. 発表会

《はじめに 13:15~13:25》

国土交通省 川内川河川事務所 調査課 (5分)

南九州コカ・コーラボトリング(株)グリーンパークえびの (5分)

《セクションⅠ 13:25~14:05》

- ①伊佐市立 そぎ 曾木小学校のお友だち (10分)
- ②薩摩川内市 かんきょう さつまちゅうおウ 環境ボランティア (薩摩中央高校) のみなさん (10分)
- ③伊佐市立 ゆのお 湯之尾小学校のお友だち (10分)
- ④薩摩川内市 みずひき おうえんたい 水引キッズ応援隊のお友だち (10分)

《トイレ休憩 15分》

《セクションⅡ 14:20~14:50》

- ⑤薩摩川内市 たきがわ 高城川ネイチャークラブのお友だち (10分)
- ⑥薩摩川内市 やえやまこうげんほしものがたり 八重山高原星物語のお友だち (10分)
- ⑦始良町 けんせつせんもん 鹿児島建設専門学校のお友だち (10分)

《トイレ休憩 15分》

《セクションⅢ 15:05~15:45》

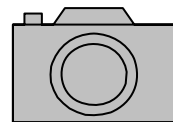
### 活動事例紹介

ひろしまけんかいた 広島県海田町立海田東小学校 校長 かなざわ みどり 金沢 緑 先生

### 5. 講評

鹿児島大学農学部 助教

ひら みずき 平 瑞樹 先生



『発表会コーディネーター さこだ はるよ 迫田 春代さん』 伊佐市在住  
(社)鹿児島県食料衛生組合 職員 RACリーダー

迫田さんは、昨年まで湯之尾校区公民館でお仕事をしていた時、川内川子ども環境ネットワークの水生物調査や発表会に参加していました。また、地元のひしかりガラッパの学校やドラゴンポートレース大会、川の指導者として川に学ぶ体験活動協議会の指導者養成講座などのスタッフとしても活躍されています。

### 《コメンテーター》

『南九州コカ・コーラボトリング株式会社 たけだ としや 竹田 俊哉さん』 えびの市在住

川内川上流のえびのインターそばにある「グリーンパークえびの」は、工場やお花畑、芝生広場やゲストハウス「コーク館」など、皆さんに楽しんでいただける施設です。この施設では年間を通じて、市民団体や行政、そして南九州コカ・コーラのみなさんが協働で様々なイベントを実施し、地域に根付いた公園工場となっています。竹田さんは、「グリーンパークえびの」のセンター長として、えびの市の活性化に尽力されておられます。

『特定非営利活動法人NPOえびの まつくぼ 松窪ミツエさん』 えびの市在住

NPO えびのは、えびの市民図書館の管理運営のお仕事をしながら、南九州コカ・コーラボトリング(株)やえびの市等と一緒に、子どもたちや地域の方々に地球温暖化や地域の環境について考えてもらおうと、さわやかサマースクールなど様々な活動に取り組んでおられます。

『吉松開拓団 よしまつかいたくだん かしら てらし こうゆう 頭 寺師 弘祐さん』 湧水町在住

寺師さんは、吉松開拓団の頭(代表)で、子どもたちと一緒に自然体験活動をおこなったり、毎年湧水町吉松支所横にある池平公園に100mもある大きなクリスマスツリーを立てています。12月23~25日限定です!皆さん、是非見にきてくださいね。

### 《活動事例紹介 ゲストスピーカー》

『広島県海田町立海田東小学校 校長 かなざわ みどり 金沢 緑先生』 ソニー科学教育研究会 常任理事

海田東小学校では、H19年よりふるさとの川が重要な学習の場であることを児童に意識づけ、この地域を教材とした生活科・総合的な学習カリキュラム「水と緑の東小ものがたり」に基づく問題解決学習を開発し、豊かな自然体験と言葉を結びつけ、実感を伴った言語の獲得をする「論理的思考力」の育成に取り組んでおられます。先生にはこの先進的、研究的な取り組みの状況や成果をご紹介します。

### 《講評》

『鹿児島大学農学部 生物環境学科 じよきょう ひら みずき 助教 平 瑞樹先生』 鹿児島市在住

鹿児島市教育委員会 武・田上公民館講座講師、鹿児島市かごしま環境未来館講師  
平先生は、豪雨や地震などの自然災害に強い農地の整備手法や美しい棚田景観の保全、地域づくりの研究などをされています。また里地・里山や川にすんでいる生き物を子どもたちと一緒に調べる活動にも力を注がれています。講師を務める武・田上公民館講座「田上川調べ歩き」が、平成19年度、(財)コカ・コーラ教育・環境財団より第14回コカ・コーラ環境教育賞主催者賞の表彰。また、平成21年度環境保全活動優秀団体として、地球環境を守るかごしま県民運動推進会議より表彰を受けました。